

蔵小だより

名張市立蔵持小学校

10月号

R7. 9. 29

2学期がスタートし、長く暑い日が続いていましたが、朝晩の空気は冷たく感じられ、ようやく秋らしくなってきました。明日は5年生が野外活動、10月に入ると、6年生は修学旅行、1～4年生は社会見学など校外学習を予定しています。そして、生活科や社会科などの校外学習に、ゲストティーチャーの方を招いての学習など、いろいろな方と出会い学ぶ機会がたくさんあります。実り多い月となりますよう、子どもたちの体調管理等、ご協力をお願いいたします。

5年生 稲刈り

9月8日（月）、5年生が稲刈り体験をしました。5月、地域の坪田さんやボランティアの皆さんのアドバイスをいただいて田植えをした稲は、大きく育ちました。最初に坪田さんから作業の方法・手順について教えていただき、子どもたちは鎌を使って交代で刈っていきました。最初おぼつかない様子で刈っていた子も、ボランティアさんにアドバイスをもらいながら刈り進めることができました。刈り取った稲をはさがけし、鳥に食べられないよう、手作りの案山子を立てました。

後日、乾燥・脱穀・精米をしていただいたお米を坪田さんに届けていただきました。お米は、後日調理実習で使う予定です。5年生は、ボランティアの皆さんのおかげで貴重な体験ができました。



1年生 昔遊びに挑戦（地域の方との交流）

9月11日（木）、地域の方々に来ていただいて「こま」「あやとり」「けんだま」「おてだま」の4つの遊びを教えてくださいました。昔遊び名人の技を見せていただいた後、子どもたちはその技に早速チャレンジ。初めはなかなかうまくいかなかった子もいましたが、アドバイスを聞いて少しずつできるようになり、笑顔になりました。



守ってくれてありがとう運動 モデル校指定式

秋の交通安全運動の一環で、蔵持小学校が「守ってくれてありがとう運動」モデル校となりました。9月22日（月）、その指定式が校長室で行われ、6年生の児童2名が代表して交通安全協会会長からのぼり旗をいただきました。この運動は、信号機のない横断歩道を渡るときに、止まってくれた車の運転手さんに「ありがとう」とお辞儀する運動です。止まってくれた運転手さんも「また止まろう」という気持ちになり、交通安全の輪が広がるそうです。

のぼり旗は、校門のところに掲げています。本校では、保護者の皆さんによる旗当番や登下校の見守りボランティアさんのおかげで安心して登下校しています。これからもよろしくお願いします。

